

放課後等デイサービス 自己評価表（事業所向け）

管理者：松本剛

公表：2024年3月15日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	今後、必要に応じて検討させていただきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者委員は設置してありますので、そちらでの外部評価を検討しております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		お子様に応じて、また部分的に標準化されたツールを活用しております。(他ツールの導入も検討中)
	11	支援計画には、児童発達支援がガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	○			
	12	支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援計画を作成しているか	○			
	16	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			

	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		目立った現象が現れた場合のみ振り返ることが多いので、全てのセッションで振り返っていく予定です。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保険、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				(当事業所には該当しません)
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○	現時点では、医療的ケアを要するお子さんのご利用がありません。今後、必要に応じて検討していく方針です。
	24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		必要に応じて、もしくは保護者さまのニーズに即して情報提供の作成や移行支援会議への参加を実施しております。今年度は、コロナでなかなか開催や参加が難しかったです。
	25	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		必要に応じて、助言や研修を受けていく予定です。
	27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、様々な子どもと活動する機会があるか			○	個別対応を基礎としておりますので、地域交流を積極的に進めてはおりませんが、検討する予定です。
	28	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		業務上の都合で参加できないこともあります。なるべく参加していく予定です。
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		ペアレントトレーニングが必要と思われる場合には導入させていただきます。	
保護者への説明責任等	31	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しな	○			

		がら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか				
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	全てのケースで必要とは限りませんので、個別的な対応をしていく中で必要に応じて開催を検討する予定です。

	35	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	個別対応を基礎としているので難しい面がありますが、何等かの形で発信していきたいと考えております。
	37	個人情報に十分注意しているか	○			
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	何等かの形で地域貢献できるよう、検討させていただきます。
非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				(当事業所では食事を提供しておりませんが、クッキング活動の前に、保護者様よりお子様のアレルギー確認しております。)
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			各カルテにて記載しております。
	46	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を把握しているか	○			